

令和8年5月2日

スコアリングの変更における本県の対応について

標題の件につきまして、日本バドミントン協会、全国高体連バドミントン専門部より別紙の通り通達がありましたので、本県において以下の通り対応いたします。

○今後の高体連主催大会・・・15点×3ゲーム制

○学年別大会・・・15点×3ゲーム制

○協会主催大会（国スポ予選、ジュニア予選）・・・15点×3ゲーム制

※詳細については、別紙県協会からの通知の通り

※「BAJ ルールブック2026」p28 - p29 記載の「代替スコアリングシステム 2.1 ゲーム15点で2ゲーム先取の3ゲームマッチ」を適用する。

※インターバルは8点、延長ゲームは最長21点までとする。

☆6月5日～7日の関東大会においても適用されます。

ご不明な点がございましたら下記へご連絡ください。

年度途中の変更となりますが、前年度末に予告しました通りの対応となりますので、ご理解・ご対応のほどお願いいたします。

栃木県高体連バドミントン専門部
委員長 千坂 篤史（今市高校）
090-2321-7200
tochiko.bad@gmail.com